

掛合小学校 校報 ましみず

<第11号・最終号>
平成26年3月発行

今年度も、皆様方のご理解とご協力、ありがとうございました！！

平成25年度も本校の教育活動に対し、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、今年度の教育活動を無事終えることができました。1～5年生は、それぞれ次の学年への進級の準備ができました。6年生は、小学校の全課程を終え、中学校へ向けての準備が整いました。

子どもたちが元気で無事に卒業・進級できることは、大変うれしく思います。今後も、家庭・地域・学校が一体となって、子どもたちを支えていただきますようよろしくお願いいたします。

「卒業、おめでとう！！」……学校を支えてくれた6年生30名が卒業します。5月の陸上大会から始まって、相撲大会、運動会、掛合太鼓、バスケット大会、学習発表会など、校内・校外にわたって、大変よくがんばりました。今年度の初めには、入学して間もない不安な気持ちでいっぱいのお世話をお願いして一生懸命してくれました。その姿から、学校中に優しさの輪が広がっていったように感じました。

そんな温かい気持ちをもった6年生が離れていくのはさびしいですが、これから先は、一人一人の夢や希望に向かって大きく羽ばたいていってくれることを祈っています。「卒業、おめでとう！そして、ありがとう！そして、お元気で！」



謝恩会……6年生の子どもたちが、私たち教職員を招待し、謝恩会を開いてくれました。

はじめに、心を込めて作ったサンドイッチで私たちをもてなしてくれました。その後、みんなで「フルーツバスケット」というゲームをしました。大人も子どもも入り混じって、しっかり体を動かし、とても楽しく過ごすことができました。最後は各教職員にお礼の手紙を渡してくれました。あっという間の1時間でしたが、子どもたちの温かい気持ちが伝わってきて、心地よい時間となりました。「ありがとう6年生！」

6年生を送る会……2月27日には、5年生が中心となって6年生を送る会を行いました。各学年からの出し物のほか、プレゼント渡し、全校ゲーム、思い出のスライドショー（写真）など、いろいろな催しがありました。各学級で心を込めて書いたメッセージなどの掲示物は、体育館の壁に貼られていました。どれも心温まる内容のものばかりでした。最後には、6年生がお礼の出し物をしてくれました。どの学年もずいぶん前からいろいろな準備をして、6年生を心からお祝いしてくれていました。子どもたちが主体となった、心温まるすてきな会となりました。



本校の少年消防クラブが団体表彰を受けることになりました。25日に東京で表彰式があります！

東日本大震災から3年……早いもので、東日本大震災から3年が経ちました。全国各地で3周年の追悼の儀式等が行われましたが、本校でも3月11日に児童、教職員で黙とうを捧げ、犠牲になられた方への哀悼の意を表しました。子どもたちには、3年経っても元通りの生活ができない人たちがたくさんいることを話し、思いやりや助け合いの気持ちを忘れずに生活してほしいことを伝えました。今後も、自分たちにできることを考えさせていきたいと思ひます。

掛合を想う男の「大きな独り言！」……校長室から見える景色は、四季折々の姿を見せ、まるでスイスの小さな田舎町にいるような錯覚を覚えるほど素敵です(少々大げさ?)。私はそんな掛合が大好きですが、もっと素敵な掛合になるよう提言をします。(「大きな独り言」です。)

オランダやベルギーで6年間過ごしたことはいろいろな場でお伝えしてきましたが、人種・言語・生活習慣・宗教等が違う人たちがいっしょに暮らす社会では、「違うこと」が当たり前でした。そんな社会では「どこそこのだれだれは〇〇だがあ…」という発想はありません。

また、(周りの)人に合わせて行動しないとイケないということもありません。(もちろん、集団のルールや決まり、順番を守ることなどは大切にしています。)

さて、掛合ではどうでしょうか?子どもたちは、保育所から中学校を卒業するまでほぼ同じ人間関係の中で過ごします。保護者の方もお子さんの学年が同じならば、お互いをよく知っているはずで、同じ仲間、同じ保護者の方に囲まれて、そのお子さんを取り巻くいろいろな情報がお互いに伝わりあっているのではないのでしょうか?そのような環境から、狭い地域の中で「世間体」を気にしながら過ごすお子さん・保護者の方もいらっしゃると思ひます。

私は10歳で父を亡くし母と二人で生活していました。40年以上前には母子家庭は少なく、私と母親は、父の死を隠し、子どもながらに世間体を気にして暮らしていました。学校へ提出する書類も実在しない父親の名前を書いていた。しかし、私の学校は3クラスずつあり、同級生が100人以上いましたので、私の家庭事情はあまり気にされることはありませんでした。また引越しをしたので、中学校入学時にはほとんど知り合ひはいませんでした。そんな私を支えていたのは、母はもちろんですが、自分を認めてくれる友だちと近所のご夫婦でした。自分のことをわかってくれ、認めてくれる人がいたから、安心して過ごせたことを覚えています。

今掛合では、私のような母子家庭・父子家庭の方、外国籍の保護者の方、発達障がいのあるお子さん、特別支援学級に在籍するお子さん、不登校のお子さんなど、いろいろと悩んだり、苦しい思いをしたりしている方もいらっしゃるのではないかと思ひます。

幼い頃の私が、認めてくれたり、わかってくれたりした人に支えられたように、どうか一人一人のお子さんを、保護者の方を、みんなで支え合える掛合であってほしいと思ひます。違うことは当たり前で、その子のよいところを認めてやること、ほめてやること、わかってあげることなどを通して、自分自身の自己肯定感や自己有用感、存在感などが高まります。今以上に人と人との心がつながり合う温かな掛合であることを願ってやみません。(山根 毅)



4月の主な行事予定は下記の通りです!

- 8日(火) 登校指導・着任式・始業式
- 9日(水) 入学式
- 10日(木) 地区児童会・給食開始・下校指導
- 11日(金) 読み聞かせ開始
- 26日(土) 学習公開日・PTA総会・学級懇談
- 28日(月) 振替休業日

今年度も本校のホームページをご愛読いただき、ありがとうございました。今後も、お子さんの様子を中心に更新していきますので、ご覧いただければ幸いです。

アドレスは下記のとおりですが、「掛合小学校」でも検索できます。

www.city.unnan.shimane.jp/kakeya-sho/